

# 蛍光灯電子安定器取扱説明書

このたびは、当社の蛍光灯電子安定器をお買い上げいただきありがとうございました。  
ご使用に際しましては、この説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
この取扱説明書は、工事完了後照明設備を保守管理される方にお渡しください。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。



### 警告

人が死亡又は重傷を負う危険な状態が生じることが想定される内容。



してはいけない、「禁止」を表しています。






### 注意

人が軽傷を負うか又は物理的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される内容。











必ず「実行」して欲しいことを表しています。

## 警告

-  ● 安定器の二次側に負荷の接続部を接続しないままで放置しないでください。  
二次側に接続しない場合は、一括して絶縁処理をしないで、電線を1本ずつ確実に絶縁処理してください。  
一括で絶縁処理をしたり、未処理で放置したりすると電線の切断面から漏電し、火災や感電の原因となります。
-  ● 安定器に接続する速結端子への接続は、指定の電線を使用し確実に接続してください。  
接続が不完全な場合、接続部から焼損や火災などの原因となります。
-  ● 安定器の分解や改造をしないでください。  
内部は高電圧が発生しますので、火災や感電の原因となります。

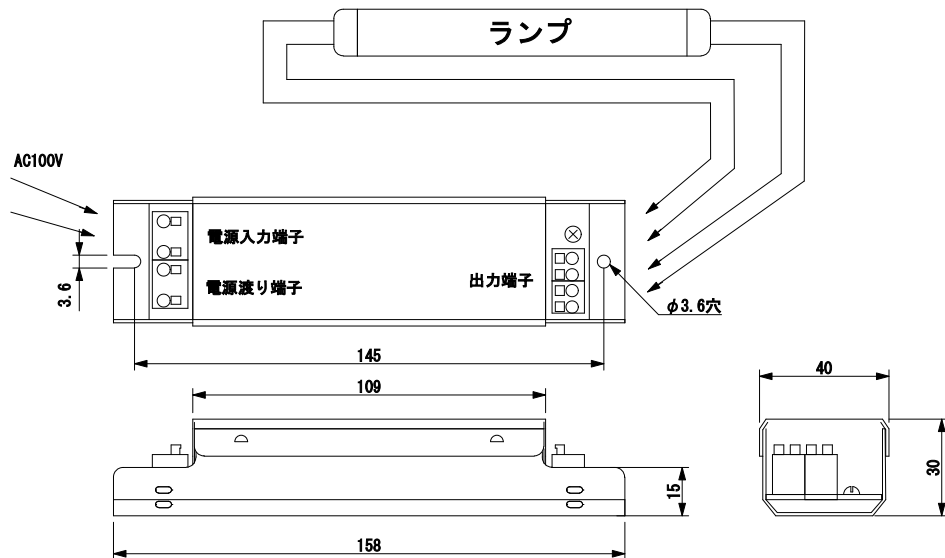
## 注意

-  ● 安定器の取り付け・取り外しは、必ず電気工事に資格者に依頼してください。  
一般の方の工事は、禁止されています。漏電、感電、火災の原因となります。
-  ● 結線は、安定器に表示されている入力・出力を必ず確認して接続してください。  
入力電圧は、単相交流 100V を使用してください。
-  ● 使用場所は、器具内用です。  
放電灯器具に組み込んで使用するものです。器具外では使用できません。
-  ● 安定器の放熱を阻害しないでください。  
安定器の周辺に高温を発生するものや、燃えやすい物を置かないでください。  
放熱が悪いと、安定器の機能が十分に発揮できなくなります。また、火災の原因になります。
-  ● 安定器を隠蔽場所に取り付ける場合は、耐火性の箱に収めるとともに、容易に点検できるように施工してください。  
 火災の危険性を防止し、定期点検、異常時の処置に必要となります。
-  ● 移動時に、落下などの衝撃を加えないでください。また、接続の電線を持って運搬しないでください。  
内部部品の破損や、接続部の断線などにより、漏電・発熱などの原因となります。
-  ● 無理な取り付けは、行わないでください。  
ねじれ、たわみなどのストレスを発生させないでください。また、激しい振動・衝撃など加えないでください。  
故障の原因となります。

## ⚠ [使用時の注意事項]

### ① 電源入力端子と出力端子の接続について

- 器具内接続配線は、配線用ビニール電線（単線φ0.8～φ1.0）を使用してください。
- 電源線、出力線は相互に束線せず使用し、集合線、平行線は使用しないでください。
- 安定器からランプまでの配線長は、3m以下になるようご使用ください。
- 多灯用器具に使用する場合、相互の安定器の出力線を束線しないでください。また、電子安定器同士は密着せず30mm以上離してください。
- 電源渡り端子に接続できる負荷は、MAX1Aまでです。
- 本体を取り付けに際して、改造や加工を行わないでください。
- 調光はできませんので、電源部に調光器を取り付けしないでください。



[全体寸法図および接続方法]

### ② 機能説明について

- 諸特性  
入力電力、入力電流、二次電圧、二次電流は、各安定器の表示ラベルをご確認ください。  
安定器は、必ず表示の適合ランプと組み合わせてご使用ください。
- 寿命末期保護動作  
ランプの寿命末期時に、安定器保護のため、回路動作を停止します。  
新しいランプに交換後、電源を再投入してください。

### ③ 安定器寿命について

標準使用条件で、7年以上経過した安定器は、絶縁性能が低下していますので、安定器の交換をお勧めします。

#### [保証規定]

- 1、納入後1年間、正常な使用状態で生じた自然故障は、無償で修理又は交換いたします。
- 2、保証の対象外（以下の場合には保証の対象外となります。）
  - 1) 使用上の誤り、又は不当な修理改造による故障および損傷。
  - 2) 天災・火災などの不可抗力により生じた故障および損傷。
  - 3) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
  - 4) 出張修理または引取り修理を行う場合にかかる費用。
- 3、この規定は、日本国内においてのみ有効です。

株式会社 SRC

〒111-0052

東京都台東区柳橋

2-4-3

タートル浅草橋 2F

TEL 03-5833-6424

FAX 03-5833-6425